

関西で活躍する演劇人の力を結集して上演するプロデュース公演 第15弾!

# 兵庫県立 ピッコロ劇団 第78回公演 出演俳優募集

ピッコロ劇団員とともに、  
舞台づくりに参加していただける俳優を募集します。

兵庫県立ピッコロ劇団第78回公演

ピッコロシアタープロデュース

# ロボット -RUR-

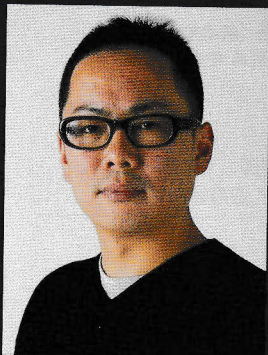
作=カレル・チャペック

翻訳=田才益夫

演出=高橋正徳 (文学座)

「ロボット」は、ここから生まれた!これは、過去か、未来か—?  
「ロボット」という言葉を生み出した歴史的作品を文学座の高橋正徳との初タッグで上演!

日程 2024年2月23日(金祝)~25日(日) 5回公演  
会場 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール



高橋正徳(たかはしまさのり)

1978年生。東京都出身。2000年文学座附属演劇研究所入所。05年座員昇格。04年アトリエの会『TERRA NOVA テラノヴァ』で文学座初演出。以降、川村毅、鐘下辰男、佃典彦、東憲司、青木豪など多くの現代作家の新作を演出。文学座附属演劇研究所での演出も多く務め、公共団体・学校などでの演劇ワークショップの講師としても活躍。2011年文化庁新進芸術家海外研修制度により1年間ローマに留学。近年の演出作品に、文学座『ガラスの動物園』(2019・2022)・『欲望という名の電車』(2022)、ホリプロ『ミュージカル ストーリー・オブ・マイライフ』(2019・2021)、テアトルエコー『ギラギラの月』(2022)、椿組『まっくらやみ 女の筑豊(やま)』(2023)など。



## 応募資格

- ・関西を中心に活動している18歳以上の俳優(若干名)
  - ・2024年1月上旬からの稽古(尼崎・日中～夜間)～2月25日の上演(西宮)までの全日程に参加できる方
- ※未経験者は応募不可 ※出演者には規定の出演料を支給(交通費込み)

## 応募概要

【1】1次審査(書類審査) ➡ 応募書類受付 **2023年 8月27日(日)必着**  
合否結果は各応募者に郵送等で通知

【2】2次審査(実技) ➡ 1次審査合格者のみ2次審査を受験  
日時: 2023年 9月24日(日) 13:30～(予定)  
※集合時間は前後する可能性があります。終了時刻は最長17:00まで。  
会場: 尼崎市女性センター・トレピエ トレピエホール  
(尼崎市南武庫之荘3丁目36-1/阪急武庫之荘駅より200m)

## 応募方法

所定の応募用紙を、ピッコロシアターホームページからダウンロードしてください。  
(ダウンロードができない場合は、ピッコロ劇団あてにご請求ください)  
必要事項を記入の上、ピッコロ劇団まで郵送またはご持参ください。FAX・メール不可。  
※応募用紙の記入事項は今回のオーディションのみ使用。応募用紙は返却いたしません。

## 応募先・問い合わせ

兵庫県立ピッコロ劇団「ロボット」出演俳優オーディション係  
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8  
TEL 06-6426-8088 (劇団直通) FAX 06-6426-1943 ※9:00～21:00 月曜休館(祝日の場合は翌日)  
<https://piccolo-theater.jp>

## 近年のピッコロシアタープロデュース公演

2023年2月



作=プレヒト(谷川道子訳 光文社)  
台本・演出=松本 修(MODE)  
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

2022年2月



作・演出=G2  
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

2021年2月



原作=増山 実「波の上のキネマ」(集英社刊)  
脚本・演出=岩崎正裕(劇団太陽族)  
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

兵庫県立  
**ピッコロ劇団** <劇団代表 岩松了(劇作家・演出家・俳優)>

1994年に全国で初めての県立劇団として設立。劇場〈ピッコロシアター〉に附属のプロ劇団〈ピッコロ劇団〉は全国的にもめずらしく、劇場と劇団が一体となって、公演活動をはじめ、学校教育や地域づくりに貢献するための演劇指導・普及交流活動にも継続的に取り組んでいます。

### 主な受賞歴

- ・平成9年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭優秀賞
  - ・平成25年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭優秀賞
  - ・第32回紀伊屋演劇賞団体賞
  - ・令和3年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭大賞
  - ・平成19年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭優秀賞
- ほか